

ほけんだより

9月号

まだまだ残暑が続きますが、幾分過ごしやすい日が増えてきました。

元気いっぱい夏を過ごした子どもたち。夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなど、家族みんなで体内時計のリズムを整え、元気に秋を楽しみましょう。

予防接種や健診受けていますか？

今年の春は、コロナの影響で、外出自粛生活でした。今もまだまだ密を避ける生活が続いています。病院受診もできるだけ避けたいところですが、予防接種や健康診断は、健康を維持するために大切です。区からのお知らせや、母子手帳を確認して、受診するようにしましょう。



爪はきれいかな？



子どもたちは様々な物に触れるため、爪(つめ)の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。汚れが溜まると炎症を起こし、爪の病気になってしまうので、手洗いで落とすきれいな汚れは、お風呂できれいに落としてあげましょう。



また、爪が長いとどこかにひっかけてしまったり、お友達を傷付けてしまうことにもなりかねません。おうちでは定期的に切ってくださいようお願いいたします。

防災週間（8月30日～9月5日）

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- 子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
(薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など)
- 踏み台になる物はベランダに置かない
- コンセントなどをいたすらできないようにする
- 遊び食べに注意する(食べ物が喉に詰まることがある)
- 浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



救急の日

ご家庭に救急箱はありますか？ お子さまがけがをしたり、具合が悪くなった時にすぐに使えるように準備しておきましょう。

- 中身を点検しておきましょう(薬、ガーゼ、テープ、爪切り、ピンセット、ばんそうこう、体温計、脱脂綿、綿棒、包帯、はさみ、は入れておくとう便利です)。
- 薬の使用期限は1年に1度は確認しましょう。



防災の日

いざという時に備えて、ぜひ家族全員で確認しましょう。

〈非常時の持ち出し品の準備〉
リュックの中には非常時の持ち物を詰めておきましょう



〈避難する場所〉
避難場所がどこなのか、そこまでの経路を確認しておきましょう



〈地震で倒れやすい物は？〉
棚の上に置いてある物は下ろし、倒れそうな物などは固定するなどの工夫をしましょう



〈家族との連絡方法は？〉
はぐれた時の待ち合わせ場所や緊急連絡先はいつも身に付けるようにしましょう

